

Engineer's Studio®

面内 Ver.3

任意形平面骨組みの面内荷重計算プログラム

プログラム価格

¥255,200

(税抜¥232,000)

活荷重一本棒解析

オプション

¥22,000

(税抜¥20,000)

サブスクリプション価格

P.122~123参照

UC-1エンジニアサイト

P.31~32参照

土木構造一軸断面計算
(部分係数法・H29道示対応)

オプション

¥157,300

(税抜¥143,000)

土木構造一軸断面計算
(旧基準) オプション

¥110,110

(税抜¥100,100)

Windows 8/10 対応

有償セミナー

Engineer's Studio®の入出力画面を2次元版に特化したもので、フレーム計算後に応力度照査や耐力照査などの断面照査も可能です。照査基準は、道路橋示方書、コンクリート標準示方書です。

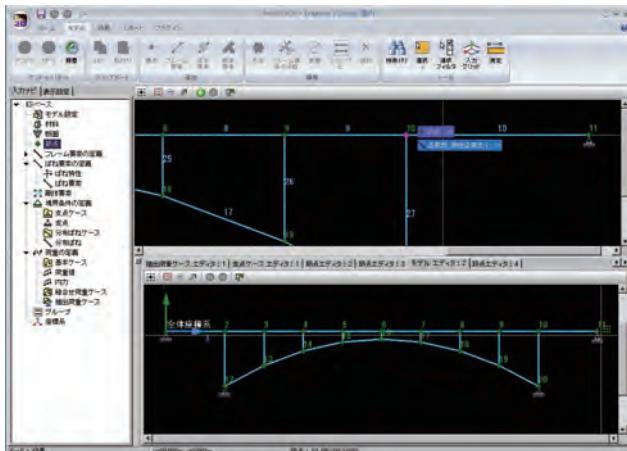
【プログラムの特長】

- 材料、幾何学的線形の二次元面内解析プログラム
- 断面形状入力、断面定数自動算出後、フレーム計算実行
- 対応断面形状：矩形、小判、円形、I桁、T桁、ダブルT桁、箱桁、円孔ホロー桁
- 要素：オイラー梁要素、トラス要素(材端条件両端ピンとした場合)、弾性床上の梁要素ばね要素、剛体要素、梁要素とトラス要素の組み合わせ可能
- 支点：節点支持、複数の支点ケース対応、複数の分布ばね支持ケース対応
- 荷重：節点への並進荷重・モーメント荷重、強制変位、部材分布荷重、部材集中荷重、基本荷重ケース、組合せ荷重ケース、抽出荷重ケース

【UC-1 FRAME(面内)との機能比較】

- *以下「UC-1 FRAME(面内)」には未搭載の機能
- マウス操作での連続ばかり要素作成、節点の配置(要素長の変更)、フレーム要素の配置、ばね要素の配置、剛体要素の配置
 - グループ毎に最大／最小曲げモーメントの計算、構造部位毎の断面力算出
 - 支点は選択状態で変更可能、要素を再分割しても荷重状態保持
 - 部材変位の計算

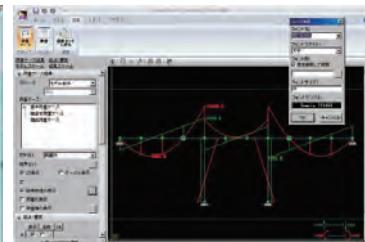
▼アーチ橋モデルデータ構造図



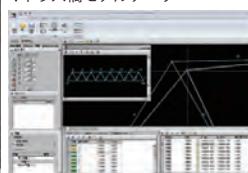
▼断面計算の入力画面



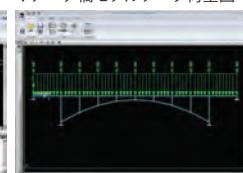
▼ラーメン橋モデルデータ変位図+断面力図



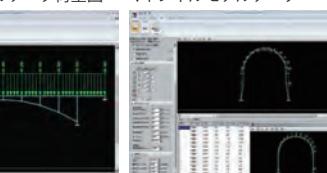
▼トラス橋モデルデータ



▼アーチ橋モデルデータ荷重図



▼トンネルモデルデータ



Engineer's Studio® Section

Engineer's Studio®の断面計算を切り出した単独製品

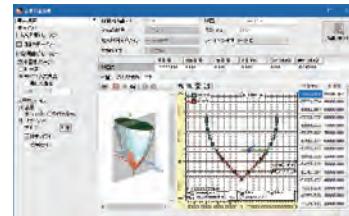
自由な形の断面形状に各種示方書の設定と断面力を与えることによって、断面照査を行い、OK/NGの判定結果を得る製品です。設定はEngineer's Studio®にインポート/エクスポートが可能です。断面や示方書の設定を別売製品Engineer's Studio®に取り込むこと、Engineer's Studio®から本製品のデータ形式にエクスポートすることも可能です。

- 材料：コンクリート、鉄筋、PC鋼材(鋼より線、鋼棒) 鋼板、炭素繊維シート、アラミド繊維シート、弾性材料(ヤング係数を任意に入力)、非構造材料(単位体積重量のみを考慮した材料)
- M-φ特性(曲率照査用)：骨格、バイリニア(対称、非対称)、トリリニア(対称、非対称)、テトラリニア(対称、非対称)
- 照査項目：曲げ応力度、せん断応力度、曲げ耐力、せん断耐力、鋼製橋脚の曲げ耐力、付着応力度、最小鉄筋量、曲率照査、限界状態査、部分係数設計

▼断面形状の設定画面



▼軸力と曲げモーメントの相互作用図



プログラム価格
¥308,000

(税抜¥280,000)

Windows 8/10 対応